

山口大学医学部附属病院で病理解剖されたご遺族の方へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口県立医科大学（山口医専含む）時代の病理解剖記録の調査			
② 実施予定期間	実施許可後から 2024年3月31日			
③ 対象患者	④の対象期間に山口県立医科大学（山口県立医専を含む）で病理解剖を受けられ、病理解剖台帳、病理解剖記録、病理標本のうちいずれかの情報が取得できる方。			
④ 対象期間	1945年9月1日 から 1951年3月31日			
⑤ 研究機関の名称	山口大学大学院医学系研究科 分子病理学			
⑥ 対象診療科	病理科、臨床病理科			
⑦ 研究責任者	氏名	小賀厚徳	所属	大学院医学系研究科 分子病理学
⑧ 使用する試料・情報等	<p>病理解剖台帳：年齢、性別、氏名、住所、入院科、臨床診断名、病理診断名、メモや備考の記載事項など。</p> <p>病理解剖記録書では上記に加え病理学的所見、傷病に関わる記述、など。</p> <p>病理標本：スライドガラスや臓器の一部およびその画像。</p> <p>長崎大学にて撮影した写真（病理組織画像、病理解剖台帳など）</p>			
⑨ 研究の概要	<p>山口大学の前身は山口県立医専、山口県立医科大学であり、特に旧制度の大学であった1944年4月から1951年3月までを対象とします。このころの記録は日本語もありますが、ドイツ語を手書きで書いてあるものや、紙自体の劣化の進む部分もあります。現在の日本語や診断名で記述しなおし、この時の資料の保全と活用をはかります。当時の資料には診断目的で作成された病理標本を含みます。また、対象となる試料・情報の一部が長崎大学に保管されていたため、それらの試料・情報を撮影した写真を用いて、山口大学に保管されている試料・情報と紐づけ、合わせて保管します。実施予定例数は研究対象とする期間内の全症例ですが100例程度と見込まれます。</p>			
⑩ 実施許可	実施許可日	2023年 3月 22日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。</p> <p>詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。</p>			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			

護	なお、長崎大学から移管される情報は山口大学で保管している情報と紐づけるために必要ですので、山口大学に移動後特定の個人が識別できないように加工した後管理します。また、長崎大学から山口大学までの情報の移動に際しては、研究者が個人情報の漏洩がないように十分に配慮し移動します。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します		
⑮ 研究の資金源	分子病理学講座の奨学寄附金		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学大学院医学系研究科 分子病理学 担当者：小賀厚徳		
	電話	0836-22-2222	FAX 0836-22-2223